

## 平成 30 年度医療機関向けアンケート（案）

## 1 概要

医療ツーリズムの現状及び推進に当たっての課題について、前回（昨年度）の調査以降の変化等を明らかにするため、県内の全病院等を対象とした「外国人患者の受入れ<sup>\*</sup>状況に関するアンケート」を実施する。

※本調査において、「外国人患者の受入れ」とは、「愛知県の医療機関で受診することを目的に訪日した外国人患者に「治療」や「健診・検診」を実施すること」と定義し、単に観光や仕事等を目的に訪日した外国人が突然の病気等で受診した場合や、日本に在住する外国人患者に対する診療は除く。

## 2 対象

県内 324 病院等（平成 29 年 10 月 1 日現在。病院名簿（愛知県）による）

## 3 期間

平成 30 年 7 月下旬 ～ 8 月上旬

## 4 方法

電子メール等

## 5 質問内容

別紙のとおり

## ○変更点

## (1) 設問

- ・回答の選択肢において「検討中」と「未定」を分離【1-4】
- ・「外国人患者の受入れ希望を断ったことがあるか」に関する設問を追加【1-5】
- ・将来に亘って受入れ予定がなく、アンケートを希望しない旨の確認【1-5】
- ・「入院・通院日数」に関する設問を追加【2-2】
- ・価格設定に当たっての考え方、具体的な治療内容等に関する設問を追加【2-3、2-4】
- ・前回調査から大きな変更が予想されない設問を削除

## (2) 方法

- ・次の病院には、個別で聴取（①外国人患者の受入れ人数が前回調査より減少、②前回調査で「実施する予定がある」と回答、③前回調査以降に実施を開始）
- ・病院以外の取組についても、可能な限り状況を把握